

本県美術の振興に資する。

- イ 主催 福島県教育委員会、福島市教育委員会
ウ 後援 福島県美術家連盟、在京福島県美術家協会
(財)福島県文化センター

エ 会期 昭和51年11月12日～19日

オ 会場 県文化センター3階展示室

カ 作品の部門 日本画、洋画、彫塑、工芸美術、書
キ 選考委員

菅野忠良 齋藤正夫 齋藤芳龍
高橋良一郎 照井久良人 中野蒼穹
平井博 増田忍 石山川忠義
渡辺到源 若松光一郎

ク 展示数

日本画 12点、洋画 56点、彫塑 21点

工芸美術 18点、書 24点 計 131点

ケ 鑑賞者 2,800名

④ 各種コンクール、大会の共催、助成

ア 第4回県川柳大会

(ア) 期日 昭和51年5月16日

(イ) 会場 福島市市民福祉会館

(ウ) 共催 県教育委員会、県川柳連盟

(エ) 課題

㊦ 席題 「脱ぐ」「レンズ」

㊧ 宿題 「県民」「黒幕」「ゆっくり」
「ずばり」「自由吟」

(オ) 県川柳賞受賞者等

伊藤昭七(二本松)

その他福島市長賞等受賞者 29名

(カ) 選者 やぶうち三石、吾妻柳郎、高橋巷風

加藤香風、鈴木花迷子、熊岡桜崖、今野空白
笠原高二、佐藤良子、

イ 第30回県合唱コンクール

(ア) 期日 昭和51年10月3日～4日

(イ) 会場 平市民会館

(ウ) 出場団体 高校 39、大学 3、一般 8、
職場 1、合計 51団体

(エ) 共催 県教育委員会、県合唱連盟、いわき市教育
委員会、朝日新聞福島支局

(オ) 入賞団体

<高校の部>

金賞 福島西女子高校、安積女子高校、保原高校
白河女子高校

銀賞 会津高校、福島女子高校、福島北高校、緑
が丘高校、磐城女子高校

銅賞 福島高校、郡山大附属高校、川俣高校、会
津女子高校、郡山女子高校、石川高校、磐城
高校、若松女子高校

<大学の部>

銅賞 福大混声合唱団

<一般の部>

金賞 FMC混声合唱団

銀賞 平FG合唱団、女性合唱団L

銅賞 須賀川混声合唱団

<教育長賞>

福大混声、FMC、安積女子高校

ウ 第12回県おかあさん合唱祭

(ア) 期日 昭和51年10月17日(日)

(イ) 会場 郡山市民会館

(ウ) 共催 県教育委員会、県おかあさん合唱連盟
郡山市教育委員会

(エ) 出場団体 31団体

(オ) 出場者数 940名

(カ) 講師 全日本合唱連盟常任理事

磯部 俣

(キ) 審査はなく各合唱団ごと講評を受けた。

エ 第14回県吹奏楽コンクール

(ア) 期日 昭和51年9月8日～10日

(イ) 会場 郡山市民会館

(ウ) 共催 県教育委員会、県吹奏楽連盟、郡山市教育
委員会、全日本吹奏楽連盟東北支部

(エ) 出場団体

中学 54 高校 47 大学 2

一般 6 職場 1 合計 110

(オ) 入賞団体

●中学校Aクラス

㊦ 金賞 若松二中、小名浜一中

㊧ 銀賞 平一中

●中学校Bクラス

㊦ 金賞 中村一中、保原中、小浜中、向陽中、醸
芳中

㊧ 銀賞 行健中、内郷二中、大東中、梁川中、小
名浜二中、内郷一中、泉中、四倉中

●中学校Cクラス

㊦ 金賞 郡山一中、久之浜中、錦中、若松四中、

㊧ 銀賞 二本松一中、川俣中、飯野中、須賀川一
中、喜多方一中、信夫中、若松一中、湯本
二中

●高校Aクラス

㊦ 金賞なし

㊧ 銀賞 湯本高、日大東北工業高、内郷高、田村
高

●高校Bクラス

㊦ 金賞 会津女子高、郡山西工業高、原町高、勿
来工業高

㊧ 銀賞 郡山商業高、平商業高、保原高、平工業
高、若松商業高、相馬高

●高校Cクラス

㊦ 金賞 坂下高、二本松工業高、安積女子高、梁
川高

㊧ 銀賞 小高高、双葉農業高、本宮高

●大学

㊦ 金賞 福島高等工業専門学校

●職場

㊦ 金賞 なし

㊧ 銀賞 福島精作所